

● 沿革 大学の沿革

1875年	8月	「同志社」結社
	11月	官許同志社英学校開校
1876年	9月	同志社英学校に余科を併置
1887年	8月	同志社予備校を設置
1888年	6月	同志社英学校及び同志社予備校を併せて同志社学院（予備学部、普通学部、神学部）を設置
	11月	「同志社大学設立の旨意」を發表
1889年	5月	同志社学院を同志社予備学校、同志社普通学校、同志社神学校と改称
1890年	9月	同志社ハリス理化学校を設置
1891年	9月	同志社政法学校を設置
1892年	6月	同志社ハリス理化学校を同志社ハリス理科学学校と改称
1893年	10月	同志社徽章を制定
1896年	4月	同志社普通学校を同志社高等普通学校と改称
1897年	10月	同志社高等普通学校、同志社政法学校、同志社波理須理科学学校を同志社高等学部文科学学校、同志社高等学部政法学校、同志社高等学部波理須理科学学校に改制
1904年	4月	専門学校令による同志社神学校を設置 同志社高等学部文科学学校及び同志社高等学部波理須理科学学校を合併し、専門学校令による同志社専門学校を設置 同志社高等学部政法学校を廃止
1908年		同志社カレッジソングを制定
1912年	4月	同志社専門学校、同志社神学校を廃止 専門学校令による同志社大学を設置し、神学部、英文科、政治経済部、予科を置く
1919年	4月	英文科を文学部、政治経済部を法学部と改称
1920年	4月	新大学令による同志社大学を設置し、文学部（神学科、英文学科）、法学部（政治学科、経済学科）と予科及び大学院を置く
1922年	4月	専門学校令による大学を同志社専門学校と改称再編し、神学部、英語師範部、高等商業部、政治経済部を置く
1923年	4月	大学法学部に法律学科を増設
1926年	4月	文学部神学科に神学専攻、倫理学専攻を置く
1927年	4月	大学文学部に哲学科（哲学、倫理学及教育学、心理学専攻）を増設
1930年	12月	同志社専門学校高等商業部を廃止し、同志社高等商業学校を設置
1937年	4月	専門学校神学部を廃止
1940年	4月	大学文学部哲学科倫理学及教育学専攻を倫理学、教育学専攻に分つ
1941年	4月	大学文学部（神学科、英文学科、哲学科）を改制し、神学科（神学専攻）、文化学科（哲学倫理学、心理学、英語英文学、文芸学、厚生学専攻）を置く
1944年	4月	同志社工業専門学校を設置し、電気通信科、機械科、化学工業科を置く 同志社専門学校高等英語部と法律経済部を統合し、同志社外事専門学校を設置 同志社高等商業学校を廃止し、同志社経済専門学校を設置
	10月	大学文学部と法学部を統合し、法文学部（神学科、厚生学科、法経学科）を設置
1946年	4月	大学法文学部を廃止し、文学部（神学科、英文学科、文化学科、社会学科）、法経学部（法律学科、政治学科、経済学科）を設置
1947年	4月	大学文学部神学科を神学部へ改制
1948年	4月	大学の既設学部及び予科を改編して新制大学を設置、神学部、文学部（英文学科、文化学科－哲学及倫理学専攻、教育学及心理学専攻、美学及芸術学専攻、文化史学専攻、社会学科－社会学専攻、社会福祉専攻、新聞学専攻）、法学部（法律学科、政治学科）、経済学部を置く
1949年	4月	商学部、工学部（電気学科、機械学科、工業化学科）を設置 同志社外事専門学校を大学神学部、文学部、法学部、経済学部へ、同志社経済専門学校を商学部へ、同志社工業専門学校を工学部へ吸収
1952年	3月	同志社外事専門学校、同志社経済専門学校、同志社工業専門学校を廃止
1952年	4月	文学部社会学科社会福祉専攻を社会福祉学専攻と改称
1954年	4月	学部に第2部（夜間4年制）を設置し、文学部（英文学科、文化学科－国文学専攻）、法学部、経済学部、商学部、工学部（電気工学科、機械工学科、工業化学科）を置く
1955年	4月	文学部第1部文化学科に国文学専攻を増設
1962年	4月	工学部電気学科を電気工学科、機械学科を機械工学科と改称

1963年	3月	工学部第2部を廃止
	4月	工学部に電子工学科、機械工学第二学科、化学工学科を増設
1966年	4月	文学部社会学科に産業関係学専攻を増設
1967年	4月	文学部文化学科教育学及心理学専攻を教育学、心理学専攻に分つ
1986年	4月	田辺校地（現：京田辺校地）を開校
1994年	4月	工学部が田辺校地（現：京田辺校地）に統合移転 工学部に知識工学科を設置 工学部機械工学科を機械システム工学科、機械工学第二学科をエネルギー機械工学科と改称 工学部工業化学科を機能分子工学科、化学工学科を物質化学工学科に改組転換
1997年	4月	昼夜開講制を実施し、文学部（英文学科、文化学科国文学専攻）、法学部（法律学科、政治学科）、経済学部、商学部に夜間主コースを設置 文学部第1部、法学部第1部、経済学部第1部及び商学部第1部を文学部、法学部、経済学部及び商学部に名称変更 文学部第2部（英文学科、文化学科国文学専攻）、法学部第2部、経済学部第2部、及び商学部第2部の募集を停止
1998年	4月	セメスター制度を実施
1999年	4月	神学部神学科、経済学部経済学科、商学部商学科と学科名を明示 留学生別科を設置
2001年	10月	工学部工業化学科、化学工学科を廃止
2002年	10月	文学部第2部英文学科を廃止
2003年	3月	文学部第2部文化学科国文学専攻を廃止 商学部第2部を廃止
2004年	3月	法学部第2部、経済学部第2部を廃止
2004年	4月	政策学部政策学科を設置 工学部に情報システムデザイン学科、環境システム学科を設置 文学部社会学科新聞学専攻をメディア学専攻に改称
2005年	4月	文学部を文学部（英文学科、哲学科、心理学科、美学芸術学科、文化史学科、国文学科）と社会学部（社会学科、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科）に改組・再編 文化情報学部文化情報学科を設置 法学部、経済学部の昼夜開講制によるコース制を廃止
2006年	4月	工学部知識工学科をインテリジェント情報工学科に名称変更
2007年	4月	文学部英文学科、国文学科の昼夜開講制によるコース制を廃止
2008年	4月	工学部を理工学部（インテリジェント情報工学科、情報システムデザイン学科、電気工学科、電子工学科、機械システム工学科、エネルギー機械工学科、機能分子・生命化学科、化学システム創成工学科、環境システム学科、数理システム学科）に改組再編 生命医科学部（医工学科、医情報学科、医生命システム学科）を設置 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科を設置 政策学部の昼夜開講制によるコース制を廃止
2009年	4月	心理学部心理学科を設置
2010年	3月	文学部文化学科心理学専攻を廃止
2011年	3月	文学部文化学科美学及芸術学専攻、文学部社会学科社会学専攻、文学部社会学科産業関係学専攻を廃止
2011年	4月	グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科を設置 文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、政策学部国際教養コースを設置 社会学部、政策学部国際専修コースを設置
2011年	9月	文学部文化学科教育学専攻を廃止
2012年	3月	文学部文化学科哲学及倫理学専攻を廃止
2012年	9月	文学部社会学科を廃止
2013年	4月	グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科を設置 商学部の昼夜開講制を廃止
2013年	9月	文学部文化学科国文学専攻を廃止
2014年	3月	文学部心理学科を廃止
2016年	3月	文学部文化学科を廃止
2017年	9月	留学生別科を廃止
2020年	4月	理工学部エネルギー機械工学科を機械理工学科に名称変更

大学院の沿革

1950年	4月	新制大学大学院（修士課程）を設置し、神学研究科（聖書神学専攻、歴史神学専攻、組織神学専攻）、文学研究科（哲学専攻、英文学専攻、社会福祉学専攻）、法学研究科（政治学専攻）、経済学研究科（理論経済学専攻、応用経済学専攻）、商学研究科（商学専攻）を置く
1951年	4月	文学研究科に文化史学専攻、法学研究科に私法学専攻を増設
1953年	4月	大学院博士課程を設置し、神学研究科（歴史神学専攻）、文学研究科（哲学及び哲学史専攻）、法学研究科（政治学専攻）、経済学研究科（金融経済学専攻）を置く
1955年	4月	工学研究科修士課程（電気工学専攻、機械工学専攻、工業化学専攻）を設置 文学研究科博士課程に英文学専攻、文化史学専攻を増設
1957年	3月	経済学研究科博士課程（金融経済学専攻）を廃止
1957年	4月	経済学研究科博士課程に経済政策専攻を増設 商学研究科博士課程（金融・貿易専攻）、工学研究科博士課程（電気工学専攻、機械工学専攻）を設置
1959年	4月	工学研究科博士課程に工業化学専攻を増設
1961年	4月	文学研究科修士課程に心理学専攻を増設
1962年	4月	文学研究科修士課程に国文学専攻を増設
1963年	4月	法学研究科博士課程に私法学専攻、修士課程に公法学専攻を増設
1964年	4月	文学研究科博士課程に心理学専攻、修士課程に新聞学専攻を増設
1965年	3月	商学研究科博士課程（金融・貿易専攻）を廃止
1965年	4月	商学研究科博士課程に商学専攻を増設
1975年	4月	大学院設置基準の改正により大学院修士課程を博士課程（前期）、博士課程を博士課程（後期）と改制、ただし、文学研究科社会福祉学専攻、国文学専攻、新聞学専攻及び法学研究科公法学専攻は修士課程として存続
1976年	4月	法学研究科に公法学専攻博士課程（後期）を増設し、公法学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
1986年	4月	文学研究科に社会福祉学専攻博士課程（後期）を増設し、社会福祉学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制 文学研究科に国文学専攻博士課程（後期）を増設し、国文学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
1988年	4月	文学研究科に美学および芸術学専攻修士課程を増設
1991年	4月	アメリカ研究科アメリカ研究専攻修士課程を設置
1993年	4月	文学研究科に教育学専攻修士課程、社会学専攻修士課程を増設 アメリカ研究科にアメリカ研究専攻博士課程（後期）を増設し、アメリカ研究専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
1995年	4月	総合政策科学研究科総合政策科学専攻修士課程を設置
1996年	4月	文学研究科に美学および芸術学専攻博士課程（後期）を増設し、美学および芸術学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
1997年	4月	文学研究科に社会学専攻博士課程（後期）を増設し、社会学専攻修士課程は博士課程（前期）と改制 総合政策科学研究科に総合政策科学専攻博士課程（後期）を増設し、総合政策科学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
1998年	4月	文学研究科に新聞学専攻博士課程（後期）を増設し、新聞学専攻修士課程を博士前期（前期）と改制 工学研究科に知識工学専攻修士課程、数理環境科学専攻修士課程を増設
2000年	4月	工学研究科に知識工学専攻博士課程（後期）を増設し、知識工学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
2001年	4月	文学研究科に教育学専攻博士課程（後期）を増設し、教育学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
2003年	4月	文学研究科に産業関係学専攻修士課程を増設

2004年	4月	司法研究科法務専攻専門職学位課程を設置 ビジネス研究科ビジネス専攻専門職学位課程を設置
2005年	4月	文学研究科を文学研究科（哲学専攻、*英文学・英語学専攻、文化史学専攻、心理学専攻、国文学専攻、美学芸術学専攻）と社会学研究科（社会福祉学専攻、*メディア学専攻、教育学専攻、社会学専攻、**産業関係学専攻）に改組・再編 *は、英文学専攻及び新聞学専攻からの名称変更 **産業関係学専攻博士課程（後期）の増設を伴う
2007年	4月	文化情報学研究科文化情報学専攻博士課程（前期）及び文化情報学専攻博士課程（後期）を設置 神学研究科歴史神学専攻博士課程（後期）を神学専攻博士課程（後期）に名称変更
2008年	4月	工学研究科知識工学専攻（前期及び後期）を情報工学専攻（前期及び後期）に、電気工学専攻（前期及び後期）を電気電子工学専攻（前期及び後期）に名称変更 生命医科学研究科生命医科学専攻博士課程（前期）及び生命医科学専攻博士課程（後期）を設置
2009年	4月	心理学研究科心理学専攻博士課程（前期）及び心理学専攻博士課程（後期）を設置 工学研究科に数理環境科学専攻博士課程（後期）を増設し、数理環境科学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制 総合政策科学研究科技術・革新的経営専攻に一貫制博士課程を設置
2010年	4月	スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻修士課程を設置 グローバル・スタディーズ研究科グローバル・スタディーズ専攻博士課程（前期）及びグローバル・スタディーズ専攻博士課程（後期）を設置
2011年	4月	社会学研究科教育学専攻（前期及び後期）を教育文化学専攻（前期及び後期）に名称変更
2012年	4月	脳科学研究科発達加齢脳専攻一貫制博士課程を設置 生命医科学研究科医工学・医情報学専攻博士課程（前期）及び医工学・医情報学専攻博士課程（後期）を設置 生命医科学研究科医生命システム専攻博士課程（前期）及び医生命システム専攻博士課程（後期）を設置 工学研究科を理工学研究科（情報工学専攻、電気電子工学専攻、機械工学専攻、*応用化学専攻、数理環境科学専攻）に名称変更 *は工業化学専攻からの名称変更 スポーツ健康科学研究科にスポーツ健康科学専攻博士課程（後期）を増設し、スポーツ健康科学専攻修士課程を博士課程（前期）と改制
2014年	4月	ビジネス研究科グローバル経営研究専攻修士課程を設置
2025年	3月	総合政策科学研究科技術・革新的経営専攻一貫制博士課程を廃止